

## 令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立 江南中学校 校長 半村 拓哉

## 1 学校教育目標

人権尊重の精神を基調とし、主体的に学び広い視野と深い知識を身に付け、思いやりの心と郷土愛により社会に貢献し、規範意識をもった、心身ともに健康で、たくましく生き抜く次代を担う生徒の育成を目指す。

教育指針「学ぶ 鍛える 思いやる」

## 2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 学校図書館を活用し、読書に親しむ態度を育てる。
- ② 学校図書館を主体的に活用し、得た情報から自己を表現する態度を養う。
- ③ 学校図書館、および地域の図書館を活用し、自発的に学習活動や読書活動を行うことで、自己を向上させる態度を育む。

## 3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 7,521冊（蔵書基準冊数 6,720冊）／蔵書率 111.9%（前年度末 109.7%）									
	② 新規購入図書 765冊／廃棄図書 616冊／増減冊数 +149冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	4.3%	2.4%	10.0%	8.2%	9.5%	3.9%	2.2%	8.6%	8.6%	42.3%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：授業利用時、月～金：昼休み・放課後 17時30分まで。（水曜放課後はなし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 14.32冊（前々年度末：11.52冊）									
	③ 学校図書館利用率 1,898%（前々年度末：1,304%）									

## （令和5年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 8,036冊（蔵書基準冊数 7,360冊）／蔵書率 109.2%									
	② 新規購入図書 846冊／廃棄図書 331冊／増減冊数 515冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	4.4%	2.3%	9.6%	8.5%	9.3%	4.3%	2.2%	8.4%	8.3%	42.7%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：授業利用時、月～金：昼休み・放課後 17時15分まで。（水曜放課後なし）（前年度からの変更ありなし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 20.48冊（前年度末：14.32冊）									
	③ 学校図書館利用率 2,107%（前年度末：1,898%）									

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 図書館の利用の仕方を学び、図書の分類について知る。
	② 朝読書等を通して、読書に親しむ態度を育てる。
	③ 学校図書館、地域図書館を活用し、資料を引用して考えを書く力をつける。

今年度の成果目標	達成基準
① 学校図書館の決まりを知り、十進法分類を学ぶことができる。	① 学校図書館オリエンテーションの100%受講。
② 昼休み等に主体的に学校図書館を活用し、読書ができる。	② 生徒一人あたりの年間読書冊数平均10冊。
③ 資料の引用の仕方を知り、報告書としてまとめることができる。	③ 調べる学習コンクール50%参加。

目標達成状況
① 学校図書館オリエンテーションを学校全体で行い、本の借り方を学ぶことができた。また、国語の授業の中で、十進法分類を学ぶことができた。
② 休み時間や放課後など積極的に学校図書館を利用する生徒が多く、年間読書平均冊数は10.10冊（朝読書カード）および学校図書館貸出平均冊数18.00冊と、達成基準を上回っている。
③ 調べる学習コンクールに96%が参加し、授業などで積極的に本を利用しながら調べる学習に取り組むことができた。

<b>第2学年</b>	① 朝読書等を通して、自分の考えを広げるために様々な種類の本を読む力を養う。 ② 学校図書館、地域図書館を活用し、集めた情報を生かして、考えを説明する力を付ける。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 主体的に学校図書館を活用し、自分の考えを広める読書ができる。 ② 情報の集め方を知り、出典を明らかにしながら説明できる。	① 1年生と同じ年間読書冊数平均 10冊。 ② 調べる学習コンクール 60%参加。
<b>目標達成状況</b>	
① 休み時間や放課後など積極的に学校図書館を利用する生徒が多く、年間読書平均冊数は 12.76 冊(朝読書カード)および学校図書館貸出平均冊数 15.05 冊と、達成基準を上回っている。 ② 調べる学習コンクールに 96%が参加し、授業などで積極的に本を利用しながら調べる学習に取り組むことができた。	
<b>第3学年</b>	① 朝読書等を通して、自己を向上させる本を読む力を養う。 ② 学校図書館、地域図書館を活用し、集めた情報を整理して、提案する力を付ける
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 主体的に学校図書館を活用し、実生活に生かせる読書ができる。 ② 情報を編集して、提案したいことを整理して説明できる。	① 1年生と同じ年間読書冊数平均 10冊。 ② 調べる学習コンクール 70%参加。
<b>目標達成状況</b>	
① 年間読書平均冊数は 3.54 冊(朝読書カード)および学校図書館貸出平均冊数 13.44 冊と、朝読書カードの記入では達成基準を下回っているが、学校図書館平均貸出冊数では基準を上回っている。 ② 調べる学習コンクールに 59.2%の生徒が参加。基準を下回っている。	

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

<b>取組計画・方針</b>	<b>成果・効果</b>
<b>【蔵書・配架等に関すること】</b> ① 国の基準を満たしていない分類の本を、重点的に購入・配架する。 ② 蔵書の見直しをし、情報の古い本は廃棄する。 ③ 蔵書点検を実施し、蔵書管理の徹底を行う。 ④ 3桁分類に伴い、見出し板の整備を継続して行う。	① 国の基準を満たしていない分類の本を、重点的に購入・配架することができた。 ② 汚破損、情報劣化による利用価値を失った蔵書を廃棄、整理した ③ 蔵書点検を実施、点検を完了した。 ④ 見出し板作成を完了した。
<b>【学校司書との連携・協働】</b> ① 学校司書と積極的に連携してオリエンテーションや授業を行う。 ② 調べ学習をはじめ、授業に関する資料の提供について、相談や情報交換を行う。 ③ 図書委員と協働し、生徒の読書活動の向上を図る。 ④ 夏休みに開館し、生徒の調べ学習をはじめとする学習の補助を行う。	① 学校図書館支援員と連携を図りながら、読書推進活動を実施することができた。 ② 各教科の授業や総合などで必要な資料を学校図書館支援員に相談し、準備をすることができた。 ③ 朝読書の声掛けや学級文庫の管理など、積極的に図書委員が読書活動の向上に携わることができた。 ④ 夏休み中も開館し、生徒が調べる学習コンクールの準備を進めることができた。
<b>【その他】</b> ① 「調べ学習用」等を通して、地域図書館の積極的な活用を図る。 ② 地域図書館とおすすめ本情報掲示などによる連携を行う。	① 調べる学習コンクール用蔵書、魚沼自然教室セット本を中心に、地域図書館より約 190 冊を借り入れた。 ② 定期的にいただく地域図書館おすすめ本掲示物を館内及び廊下に掲示し広報活動を行った。

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

今年度は動画での学校図書館オリエンテーション、朝読書の方法の見直し、学級文庫の配置等、新しい試みを多く実施したことで、より読書活動を推進することができた。また、授業内での利用だけでなく、昼休みや放課後に学校図書館を訪れる生徒も多く、貸出冊数も例年よりも増加傾向にあり、学校図書館がより身近なものとなっている。来年度は、今年度の活動に加え、図書委員の活動を活発化させ、生徒の読書活動がより充実したものになるよう工夫していく。

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

未実施のため、評価なし。